

2025年度選抜

試験区分	学校推薦型選抜 ・ 特別選抜（社会人選抜）
学部学科	看護学部 看護学科
教科科目等	小論文
出題の意図	看護学部は、入学者選抜要項等に公表している「看護学部アドミッションポリシー」への志願者の適合性を把握することを目的に、入試科目に小論文を設定している。 本年度、学校推薦型選抜及び社会人選抜の小論文では、「看護学部アドミッションポリシー」の中でも特に、「人間や社会に強い関心がある人」「客観的・論理的思考ができ、自分の考えや感じたことをわかりやすく表現できる人」の2点に関連した志願者の能力の高さを見極めることを目指し、問題を設計した。 また、高校までに学修している「学力の3要素」との対応関係では、「知識・技能」の確実な習得と「思考力・判断力・表現力」の2つの要素が、志願者に「主体的で対話的な深い学び」として育まれているかについて、アドミッションポリシーに則した観点から評価することを目指した。 出題では、便利さ・分かりやすさ・簡単さが重宝されやすい現代社会の気運・人々の価値観を前提に、「不便さの中にある価値」について論述することを求めた。解答では、志願者が捉える「不便さ」「便利さ」の実体を掴むことを意図し、自己の経験をもとにして論述するように限定を付けた。 採点では、志願者の論述内容を、現象を多角的に捉える力、自己の経験をもとに実感を伴って思考していく力、自己の考えを論理的に言語表現できる力の観点から評価した。 なお、解答時間は80分、論述文字数は1200字以内とした。